

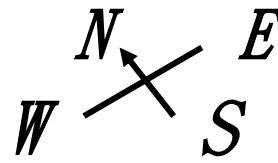
藤 沢

エコネット

藤沢環境運動市民連絡会
(略称) 藤沢エコネット

2020年6月1日

第313号



主
な
記
事

- ・新型コロナウイルス 特集 part3
- ・レジ袋有料化は脱プラの第一歩か?
- ・藤沢市民会館整備計画・放射能測定値

<http://econet2015.sakura.ne.jp>

事務局 e-mail: aoyagipc@jcom.home.ne.jp 青柳

☎ / F A X 0466-87-4922

3つの人類的危機を乗り越えよう! ~環境月間に寄せて~

緊急事態宣言下、藤沢市では5/3現在、56例の陽性者が出ましたが、5/4以降陽性者ゼロが続いています。医療従事者の方々をはじめとした関係各機関の奮闘及び市民の連帯のお陰です。行政と市民が連帯すれば、緊急事態宣言を乗り越えられる状況を作り出すことができると考えられます。新型コロナの収束まではまだまだ長い道のりを覚悟せねばなりません。収束後の社会ではこれまでは未解決の全人類的危機と課題(気候変動の危機・核兵器による核戦争の危機)について、私たちは新型コロナを克服する課程で得たチエ(科学的知見を基に、これまでの行動様式を変え国民的連帯を示す)を活かす必要があります。

歴史的に見てもペストなどの「パンデミック」後には、宗教改革やルネッサンスなどの新しい思想・文化が生まれて来たように、新型コロナ収束後にはこれまでの古い社会的しくみでは解決できなかった課題を克服することが期待できます。

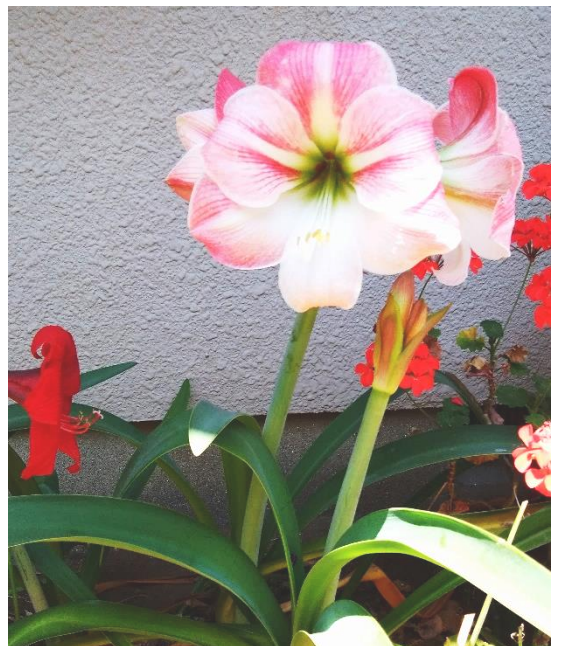
・今月は「環境月間」です。

そして5日は環境の日・世界環境デー。1972年にストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められました。「かけがえのない地球(Only One Earth)」をテーマに、国連として初めて開催した環境問題の国際会議でした。背景には第二次世界大戦後の先進国の経済発展を支えた天然資源の限界が見えてきたこと、発展途上国では乱暴な開発による自然の急速な荒廃、さらに世界の人口の急増の問題がありました。113ヶ国が参加しました。

・人間環境宣言(ストックホルム宣言)

会議では「人間環境の擁護、向上は人類の至上の目標である」とする「人間環境宣言」が採択されました。宣言の目的は「人間環境の保全と向上に関し、世界の人々を励まし、導くため共通の見解と原則」を示しています。この宣言は環境について、「自然のままの環境と人によって作られた環境は、共に人間の福祉、基本的人権ひいては、生存権そのものの享受のため基本的に重要である」とし、環境の保護改善は人間のそもそもの義務と規定しました。そして具体的に、環境に関する権利と義務、天然資源の保護、野生生物の保護、海洋汚染の防止、核兵器などの大量破壊からの回避、そして適切な開発の促進と援助について述べています。

(次ページへ続く)



アマリリス (大きな花卉 18cm もある)

・その後の国際条約と、市民の活動

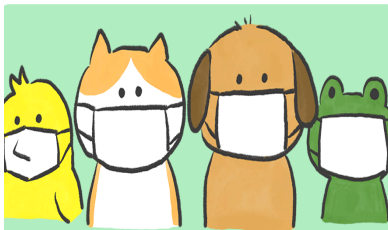
当時は認識されていなかった環境問題への対応に、オゾン層の保護のためのウィーン条約、環境と開発に関するリオ宣言、気候変動枠組条約等が合意されてきましたが、その中でストックホルム宣言の立場は継承されてきました。現在もこの宣言は、国際環境法分野の基本文書であると言えます。

私たちにとっても重要な文書です。それはこの宣言が、環境上の目標達成には「市民及び社会、企業及び団体が、すべてのレベルで責任を引き受け、共通な努力を公平に分担することが必要である。」と指摘している点です。私たちの求める環境は一方的に与えられるものではなく、市民として主権者として環境政策の立案、対策実施に深く関わることを求めているのです。私たち自身が生きていくための環境ですので当然の帰結ですが、対象が大きいこともありともすれば躊躇してしまいますが、そこが環境問題の特殊性であり、また必然なのです。環境問題の解決に多くの市民が、市民としての責任を果たしているのです。

・環境危機にどう立ち向かうか

最近の藤沢エコネットニュースでは人類的な危機として、①地球温暖化に伴う気候変動と自然災害の甚大化、②新型コロナなどのパンデミック危機を取り上げてきました。もちろん③核兵器と戦争による環境破壊も重大な危機と言えます。

「ピースの道はエコへとつづく」という標語をみました。韓国では軍事費を削って新型コロナのための支援金と国民に配ったとのこと、絵にかいたような例です。また危機への対応として、評論家の内橋勝人氏はFECの自給を訴えています。食料（F）、エネルギー（E）、ケア（C）の自給が必要であるとの指摘です。まだまたコ



ロナ禍のための自粛が続いており、また環境月間でもありますので、識者の提言に耳を傾けて

みたいものです。市民の責任を果たすために

（エコネット事務局）

新型コロナウイルス 特集 part3



コロナ禍の中で身近に起きた出来事を拾ってみました。それぞれのご家庭での過ごし方が以前と全く変わり、耐えてきたことで緊急事態宣言が解除されましたがまだ日常の制限は続いています。

◆マスクや給付金は届いていません(5/29 現在)。

◆公民館や市民の家などが休館していて少なくとも6月16日までは使えない。

◆PCR検査を受けた人数は、HPを見ても出ていない。なぜ明らかにできないのか？

◆しかし市のホームページでは感染者が56人、A新聞では60人、T新聞では59人と違ったデータである。せめて数だけは統一し市民に分かりやすく開示すべきと思う。

◆PCR検査がドライブスルー方式で5/1からできるようになった。

◆小学校での弁当を必要者に提供したり、学習をオンラインで指導したりと工夫されてはいる。

◆飲食店ではテイクアウトのサービスを行い、少しでもお役に立てたいとの思いが伝わる。

◆介護施設休止で

私は83才、一人暮らしで週3回のデイケアに通っていました。ところがコロナ緊急事態宣言で、デイケアが休止となってしまいました。幸い薬を届けに毎朝来てくれるのですが、お風呂には入れなくなり、体中かゆく、夜も寝られず困りました。デイケアの人に相談したところ、週1回入浴だけやってくれることになりました！本当に助かりました。買い物は宅配で週1回届き、食事は自分でつくっています。電話は息子が携帯を買ってくれたのですが、使い方が分からず、その上、充電もうまくいかず困っています。(T.A)

◆市民会館キャンセル料が全額に

市民会館を7月に予約しておいたが練習などの準備ができずキャンセルした。問い合わせたところキャンセル料は半額返金との事。それで

は大変！と申し入れたが規定通りの一点張りだった。5/23になって電話があり全額返金するとのていねいなお知らせがありホッとした。

◆PCR検査は徹底した拡充を

私は、4月下旬に37.5℃の熱が1日出たが1日で収まった。4日連続37.5℃以上続かないと検査してもらえないと聞いていたのでPCR検査はできないのだろうと思ったが、いつもの大病院に行く事にした。勤務は直前まで横浜へ通勤と話すと、医師は私の年齢（50代後半）も考慮してPCR検査しますと言ってくれた。検査する部屋に行き、綿棒のようなものを別の医師から鼻に差し込まれ更に書類にいろいろ書かされた。医師は、部屋の私に背を向けていた。つまり私が感染者である可能性があるという事なのだろう。14日前からの行動表などを渡された。2日後に電話で陰性と連絡があってほっとした。

知人にPCR検査を受けたと話すと、1日だけの発熱でよく受けられたね！と疑問をぶつけられるばかり。思い起こせるのは、渡航暦が無いと言うとPCR検査はしてくれなかった事か。もしかしたら本当は陽性なのかもしれない。万が一それで周りの人にうつすのは絶対に嫌なので不安でしょうがない。PCR検査はそう簡単に受けられるものではないらしい。

日本は世界と比べて異常にPCR検査が少ないが、それでは感染者数も死者数も全く信頼できない。本当は桁違いに多いが、検査する前に亡くなってしまい他の死因という事にされているだけで、何にも信頼性の無い死者数なのかもしれない。熱が出たときなど、少しでも疑えるときは、いつでも簡単にPCR検査を受けれるようになってほしい。(S・N)

◆子どもの日が消えた

4歳の子どもは保育園に預けているが、自主休暇を要請された。夫はフリーランスで子どものため仕事を休んで見るしかない。母親はそうは休めないためテレワークを組み合わせながら、仕事を続けているが、時々、1日又は半日ずつと祖母に頼むことで3月下旬から今



遊具がテープで巻かれていた

までを乗り切った。ちょうど決算期と新年度の準備で休めないが幼児がいる場合だけは考慮はしてくれた。遊び盛りの子どもと毎日家の中での生活はテレビや漫画のDVDを見ることが多くなってしま

う。
近くの児童公園は遊具をテープで巻き使えない

ようになっている。が遊ばせないわけにはいけないので、毎日違う公園、空地を見つけては出かけるようにしている。(K・A)

藤沢市民会館の整備計画はいま…

整備計画では、昨年度1年かけて高校生や市民、また企業への説明会などが行われ、動きが急になってきました。20年度からは基本構想、21年度から基本計画、基本設計へと4年間かけて実施の予定という。

これまでに市民からは、スタジオ、アトリエなど、「誰もが集い、利用でき、文化交流できる場」等が求められています。また文化人からは、「市民オペラのような重点的機能の選択とその他の機能の保持調和が不可欠で1800席がほしい」との声もあります。予算的には現在の市民会館がもつ機能（大ホール、小ホール、第1・第2展示ホール、各会議室、レストラン）と、南市民図書館、市民ギャラリーを複合化したとして、総事業費120億円と報告されています。これ以外にも青少年センターや奥田公園との一体的計画なども検討されています。

今年一年は企業提案も含めて複合施設を決める基本構想決定の大事な年になります。国の求める施設の複合化集約化、また企業の求めるPFI手法には問題があります。

市民要望に沿った直営での建設・運営管理で計画すべきではないでしょうか。(木下)

レジ袋有料化は脱プラ第一歩か？

7月からレジ袋有料化が始まります。使い捨てプラスチック対策がやっと始動します。しかし厚みのあるプラスチック袋、植物由来や海洋分解性プラスチックの袋などは無料のままです。

レジ袋はプラスチックごみ全体の約2%。国際的には、有料化どころか禁止の動きが進み、プラごみ全体をどうするか議論が進んでいます。

最近、香港の知り合いにプラスチック事情を聞いてみました。「香港では、もう何年も前からレジ袋の無料配布が禁止されています。違反すると、そのお店にかなりの罰金が課されます。日本へ行くと頼んでもいないのに、どんな小さなものもレジ袋に入れてくれるので、こんなに地球温暖化が騒がれている中、毎日1億枚ぐらいのレジ袋が消費されているのかと思うと、信じられない気持ちになります。家の近くのレストランでは、ビニール入りおしぼりが廃止されました。」との事。日本の遅れが目立ちます。

プラスチックの使用量がレジ袋有料化でわずかに減ったところで、海洋汚染などの地球温暖化問題は解決しません。有限な資源が使われる以上、素材が何かという問題は本質的な問題ではなく、使い捨て包装に依存した暮らし方のあり方が問題ではないでしょうか。

今回のレジ袋有料化は、代替品をむりょうとしたことにより、「まやかしの解決策」とも言え、本当の使い捨て文化の脱却への道から遠ざかる可能性があります。マイバック持参が一番好ましいと思います。

(青柳節子)



放射能測定値(市民計測)

(HORIBA Radi) 単位 (μSv/h) 地上50cm

5/27	晴	遠藤矢向公園	0.023
5/31	曇	湘南大庭図書館前	0.075
5/31	曇	湘南大庭市民センター	0.048

ECONET INFORMATION

▲江の島生物観察会

6月18日(木)・20(土)・

7月3日(金)・4(土)



日本中の沿岸海域が「磯焼け」で海藻がなくなっている！ヒジキ・岩ノリ類など海藻類が繁茂する江の島岩礁海岸での観察、果たして江の島は大丈夫か？
10時集合=県営江の島ヨットハーバー正面向かいの小さなロータリーあたり

・参加費：500円(小・中・高学生100円)

お申込み=エコストアパパラギまで

0466-50-0117 又は fujisawa@eco-papa.com

▲湘南ビーチFM放送

「気候変動とプラスチックフリー生活」

毎月第4金曜日10:40～ 環境活動家 武本匡弘さんがゲストで出演します ネットで聴けます→

<https://www.beachfm.co.jp/>

▲空気中のNO2測定 6/4～6/5

今回はコロナの影響により数を少なくします



▲藤沢エコネットから

◆藤沢エコネット総会

6月6日(土) 10:00-12:00

PC又はスマホで オンラインで行います メールアドレスを事務局青柳までお知らせください

議案書をお送りします

◆会員募集 年会費・購読料→2000円

◆事務局会議 7月4日(土) 10:00～ネット会議
参加希望者は事務局までお申し出ください

《編集後記》新緑が輝き草花も色とりどりに咲ききれいだ。新型コロナ禍で巣ごもり状態で過ごした3ヵ月はそろそろ限界でくたびれてきた。楽しいわけではないが、自粛を守ってきたおかげで藤沢市では56人の感染者のままで、その後はゼロが続いている。だが油断してはいけない、第2波が押し寄せてくるかも知れない。これからは熱中症の季節だ。マスクでの運動は避けるべきとの声もあるが注意して体を動かそう。(H)